実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
福島県会津坂下町	金上地区（福原）	令和3年1月5日	

1　対象地区の現状

①地区内の耕地面積	94　ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	67　ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	67　ha
ⅰ　うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	28　ha
ⅱ　うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	39　ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	5.5　ha
（備考）	

2　対象地区の課題

【現状】
　本地区における集落農業の現状は、55戸中33戸が農業経営を行っている地区であり、水稲を作付けしている経営体が中心であるが、水稲のほかに畜産業や花卉に取り組む複合経営体も複数いるのが特徴である。
　耕作を既に委託している経営体も多いが、その反面、10年後、20年後の集落農業についてやや楽観的であることから、アンケートの回収率も42%に留まっている。

【課題】
〇耕作を既に委託している経営体の多くは、危機感がなく、話し合い及び本プラン策定の必要性を感じていない。

〇アンケート回答者の内、60歳以上の農業従事者が全体の8割近くを占めており、高齢化が進んでいることから、5年後10年後先の集落農業のあり方について早急に考える必要がある。

〇若者の多くが農業以外の職業に就くことから、若者の農業離れが目立つ。そのため20年後、30年後先の集落農業が不透明である。

〇規模拡大の意向はあるが、規模に合った設備等の拡充が必要。

3　対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

【集落農業における全体的な方針】
　集落内の中心経営体は農地を集積し、それ以外の農家もサポートや話し合いで参加することによって、出し手と受け手が補完的に共存できる集落が一体となった農業を目指す。

【課題解決に向けた取り組み】
（1）担い手への集積・集約化
　〇集落一体型の農業を目指すため、話し合い及びアンケートの結果に基づき、集落内の農業経営体の3名を「4本地区における中心経営体」に位置付ける。

　〇アンケート及び話し合いの結果、農地を将来的に貸し出したいと希望する農業者の規模縮小対象面積が5.2ha。上記で位置付ける中心経営体の拡大可能な面積が5.5haであることから、本プランで上記の通り担い手を位置付けることにより確実な集積を図る。

　〇本プランで担い手を明確に位置付けることにより、担い手を対象とする農業用機械や施設の導入等の支援措置について対象を明確化する。

　〇出し手側の中間管理機構を通した貸し付けを推進し、中心経営体にとっての耕作の効率化を図る（分散圃場の解消。賃借にかかる事務の一本化。）。また、農地の区画整理についても考えていく必要がある。

（2）新たな担い手の育成
　〇10年後の担い手は確保できる見込みであるが、若手不足により20年後先における担い手の確保は不透明な状況であることから、現在、農業に従事していない若者に対して農業の魅力を伝えるなど、後継者としての育成を行っていく。
　〇近年、都市部の人の農業への関心によるIターン農業が注目されていることから、集落として「この地域にどうしても関わりたい」と思ってもらえる地域づくりをしていくことにより、外部からの担い手誘致も視野に入れる。

（3）今後の集落農業の体制づくり
　〇新たな出し手、受け手の把握と、今後の状況の変化に対応していくため、集落内における情報共有をこれまで以上に密にし、必要があればその都度話し合いを行う体制をつくる。具体的には、集落の定期的な集会などで、本プランの変更点がないか等の確認をして、集落全員で現状を共有できている体制をつくる。
　〇担い手、自作農家、出し手（リタイアする農家）が共存できる組織づくりを視野に入れる。

【中心経営体（集落農業の担い手）の役割】
　①地域農業の継続発展のために必要となる機械・設備等の計画的な更新
　②農業法人にあっては、地区内就農希望者の雇用機会創設及び育成

【農地出し手（委託農家）の役割】
　①経験・知識を活かした、中心経営体への作業補助等の労力提供
　②地区内に新規で就農を希望する者がいれば、営農指導や農業の魅力を伝えるなどにより、次世代後継者の育成をする

4　本地区における中心経営体

属性	農業者（氏名・名称）	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積 飼育頭数	経営作目	経営面積 飼育頭数	農業を営む範囲
認農		水稲・畜産	16.36 ha 52　頭	水稲・畜産	18.2 ha 54 頭	福原
認農		水稲・畜産・花き	12.37 ha 27　頭	水稲・畜産・花き	14.2 ha 30 頭	福原
認農		水稲・花き	7.58 ha	水稲・花き	9.41 ha	福原
計	3人		36.31 ha 79　頭		41.8 ha 84 頭	